

埼玉県町村議会議員研修会

地域の宝「ご当地グルメ」でふるさとを元気に!

～B-1グランプリと食のまちおこし～

講師:ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会本部

専務理事兼事務局長 俵 慎一氏

於:吉見町民会館 10月18日(金)

「B-1グランプリの“B”はB級のことだと思っ
ていらっしゃる方も多いと思いますが、実は、地域“ブ
ランド”のBなんですよ!」という言葉から始まった今
年の埼玉県町村議会議員研修会は、愛Bリーグ(通称)
の専務理事を講師に迎え開催されました。

B-1グランプリとは、年に1度開催される、今や来
訪者60万人を超えるイベントであり、主催する愛Bリー
グは、日本国内から集った66団体が加盟する協議体
です。

富士宮やきそば・八戸せんべい汁・十和田バラ焼き
など、聞いたことがある方も多いと思いますが、気にな
るのは、すべて地域の名前が入っていることです。



B-1グランプリに出展できる団体は、飲食業では
ない業種の方で構成されており、地域を愛し、その地
域をみんなに知っていただくため、地域にある食文化
をもとに、地域をPRする団体でなければ出展できな
いそうです。

お金もうけではない、地域を愛する純粋な情熱が地
域に魅力を与え、人を惹きつけるのだと考えさせられ
る研修でありました。

文教民生経済常任委員会委員長 大島輝雄

児玉郡市広域市町村圏組合議会

第3回定例会(9月25日開催)

平成24年度
決算認定

歳入総額 47億6,205万8,772円

歳出総額 46億1,532万2,230円

歳入総額の84.6%を占める市町の分担金及び負担金
は、下表のとおりです。

斎場使用料、利根グリーンセンターの手数料、小山
川クリーンセンターの有料ごみの手数料及び消防の許
可手数料が2億4,092万1,571円で5.06%を占めます。

分担金及び負担金の内訳

自治体名	分担金及び負担金	自治体名	分担金及び負担金
本庄市	21億6,389万3,000円	神川町	5億4,304万6,000円
美里町	4億3,532万8,000円	上里町	8億8,612万8,000円

歳出のうち各施設等の経費は次のとおりです。

- ・寿楽園運営費 262万2,635円
- ・斎場費「こだま聖苑」 6,074万5,560円
- ・余熱利用施設費「湯かっこ」 5,130万4,450円
- ・利根グリーンセンター費 1億8,074万6,362円
- ・小山川クリーンセンター費 8億9,946万476円
- ・埋立処分地施設費 6,060万611円
- ・消防費 16億2,016万5,007円

消防費が全体の35.1%を占めています。

◆各施設等の実績

◎斎場「こだま聖苑」

斎場使用料 3,964万9,000円
圏域内火葬体数 1,421体(78.7%)
圏域外火葬体数 385体(21.3%)

◎余熱利用施設「湯かっこ」

年間開館日数 311日
年間利用者数 17万6,863人

◎利根グリーンセンター

し尿搬入量 3万6,449トン
手数料 101万9,311円

◎小山川クリーンセンター

手数料 2億3,714万2,560円
事業系ごみ搬入量 1万1,724トン
家庭系ごみ搬入量 3万7,689トン

◎美里一般廃棄物最終処分場

管路改修工事 5,072万円

※ 飛灰は、民間施設での埋設処分をしている。
なお、埋立では平成22年度末をもって終了となった。

◎消 防(年)

許認可件数 198件 消防手数料 275万9,700円
火災件数 58件 緊急件数 5,735件

[美里町選出議員 岡田和己、橋場倅男]